

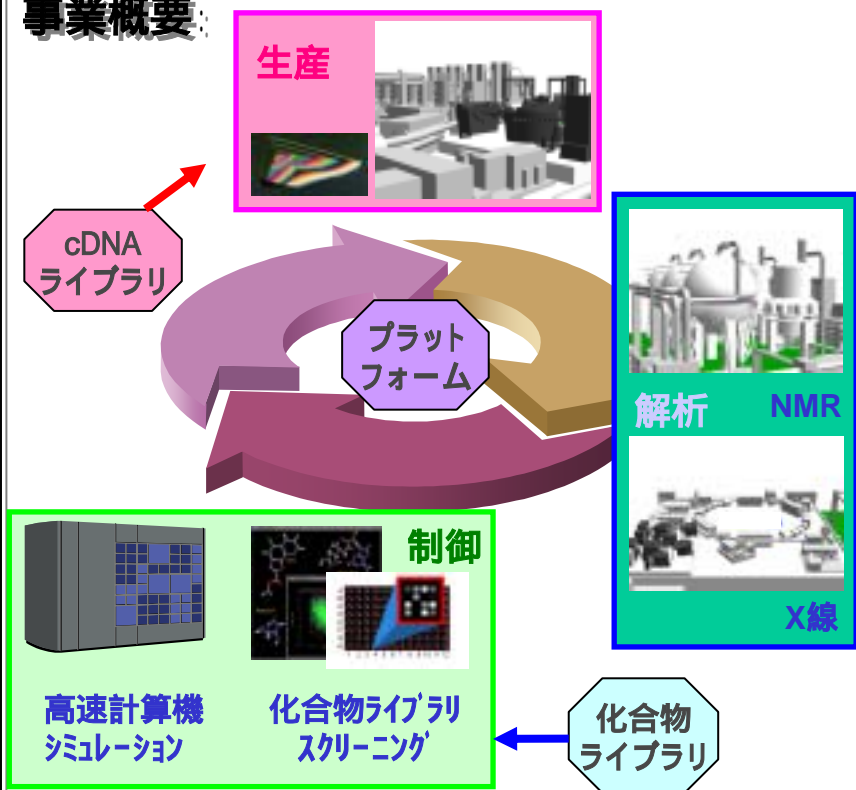
# タンパク質解析基盤技術開発

平成18年度予算：  
1,150百万円(新規)

**技術開発のターゲット:** タンパク3000プロジェクトで得られた成果を活用しつつ、生命現象において重要な役割を果たす難解析タンパク質の解析を進めるにあたり、必要不可欠な技術を開発する。

**想定される波及効果:** 疾患等に関連する重要なタンパク質の解析能力の向上  
タンパク質の解析による知的財産権の取得、産業への応用、生命現象の解明  
統合的なシステムの要素技術としてより難度の高いタンパク質の解析を実現

## 事業概要:



## 事業概要(平成18年度の取組)

**生産分野** (超並列探索型タンパク質合成システム等)  
探索能力の2桁程度大幅な向上等に着手

**解析分野** (X線マイクロフォーカスビームライン等)  
輝度1000倍のビームライン等、X線・NMR関連の要素技術の開発に着手

**制御分野** (化合物ライブラリ構築技術等)  
化合物ライブラリの基盤整備等に着手

**情報プラットフォーム** (プラットフォームの概念設計)  
構造・機能情報等の蓄積とフィードバックの設計に着手